



北浦っ子

令和3年度学校だより2月号
3月8日発行
延岡市立北浦小学校 No.17
文責：校長 甲斐 憲一

忘れてはいけない日

2011年3月11日に起こった東日本大震災のことを忘れず、日頃から地震や津波などの災害への防災意識を高めるために「忘れてはいけない日」という名称で防災学習を行いました。

まずは、4年生が総合的な学習の時間に調べてきた安全マップなどについてをオンラインで各学年に紹介し、地域の危険なところや注意すべきポイントなどについて発表しました。オンラインということでタブレットを前に発表するのは難しかったと思いますが、調べたことをしっかりとわかりやすく発表できていてとてもよかったです。

また、消防本部防災士濱方さんと市役所危機管理課の黒木さんをお招きし、避難の際に大切なことや心構えなどについてのお話も行っていただきました。いつ起こるか分からない南海トラフ地震に向けて、日頃から避難訓練などをしたり、このような形で学習を行うことは大変大事なことです。

是非ご家庭でも、地震や津波の際の行動について、親がいない時も想定した避難場所の確認を確実に行ってほしいと思います。



【発表する4年生のあきはさん】



【オンラインでの黒木さんの講話】

春がそこまで来ています

学校プールの横のところに、ふきが自生していたことを思い出し、もう暖かくなってきたので、ふきのとうが出ているかもしれないと思い、探しに行ってみました。すると予想どおり、ふきのとうがでてきていました。春が近づいてきたなと感じたところです。

早速、栄養教諭の中川先生に見せると、食育コーナーに掲示していただきました。

旬の食べ物として、よく天ぷらなどにして食べられますが、摘んだ日の夜は、自宅で天ぷら粉を準備し、揚げました。ビールとふきのとうのW(ダブル)の苦みを堪能しました。やっぱり旬のものはおいしいですね。たくさん揚げましたがあっという間になくなりました。(笑)

これから春を告げる植物が出てきますので、親子で是非採りに行かれるとよいかと思います。



【ふきのとう】



【ふきのとうについての説明】

卒業式に向けて！

『一月往ぬる二月逃げる三月去る』という言葉があるようにコロナでいろいろなことはできませんが、あっという間に3月に入りました。気がつけば4・5・6年生が、3月24日の卒業式に向けて練習をがんばっているところです。

6年生に「あと学校に来る日は何日？」と聞くと「13日」(7日現在)という返事が返ってきました。本当に早いものです。6年生と一緒に学校生活を送る日はわずか13日。最近は朝や昼休みのドッジボールにも6年生が参加し、下級生との時間を大切に過ごしているようです。

卒業式の練習の様子を少し見てみましたが、みんな素晴らしくよい姿勢で臨んでおり、6年生が卒業証書を受け取る動作も、緊張感のあるとても立派な姿でした。6年生として残りの時間を1日1日大切にしていってほしいと思います。



【卒業式の練習の様子】



花いっぱい！

渡部先生が種から育てたパンジーやキンギョソウなどの花が学級園に植えられました。各学年の子供たちがきれいに並べて植え、とてもきれいです。校長室前にもプランターが並べられ、色とりどりの花が春を待つかのように生き生きと咲いています。

寒さや霜に弱いシネリアは、夢広場の窓際に置かれ、温かい太陽の光を浴び、かなり開花してきました。卒業式や入学式に向けての花の準備も着々と進み、当日を迎えるばかりです。これから暖かい日が続くと、ますます成長して花の数も増えてきて、もっともっときれいになることでしょう。

また、一年生が植えているチューリップの芽も出てきました。しかし、例年だともう開花しているものもありますが、なぜか今年はチューリップの成長がかなり遅いようです。本当に植物を栽培するのは難しいですね。



【きれいに植えられた学級園】



【卒業式のためのシネリア】

ホームページが少し変わりました

県の教育委員会のホームページがリニューアルしたことで本校のホームページも少し変わりました。以前よりちょっとすっきりした雰囲気になりました。今後もいろいろな情報を発信していきますので、時間があるときにでも是非見てください。

